

あらかしの^も森^の林通信

8月号



● 「由布コミュニティ事業」 実施中！

● 由布市職員を募集します



まちづくりは地域から

「由布コミュニティ事業」実施中!

その1

(地域の底力再生)



▼地域を花で飾る取り組み(昨年度龍原地区実施)



また、新興住宅地域では、空き巣や窃盗、青少年の非行などの問題が多発しており、地域住民が相互のコミュニケーションを密にしながら、市と協働して、安心・安全なまちづくりを進めることが求められています。

目的

中山間地域では、荒れた農地や山林の増加、空家の増加、過疎化による集落機能の衰退が進み住民の日常生活に支障を来すさまざまな問題が少しずつ現れており、現在や将来に不安を感じる住民が増加してきています。



▲あいさつ看板の設置(昨年度赤野地区実施)

このよう
な状況にお
いて、中山
間地域、新
興住宅地域
それぞれの
状況に応じ
た地域コ
ミュニティ
の再生(活
性化)が必要となつていきます。



▲地元保育園と連携して農業体験(昨年度時松地区実施)

そこで市では、地域の方々に主体性を発揮した自立的な取り組みを展開する個性ある地域づくりを目指していただくため、平成18年度から「由布コミュニティ(地域の底力再生)事業」を実施しています。

事業の実施方法と内容

合併前の旧3町ごとに実施地域を募集し、それぞれ1地区(計3地区)を選出。ワークショップやフィールドワークを行い地域の課題や魅力・自慢点、その改善策や振興策を住民自身を考え、計画づくりを行い、その計画に沿ってできることから実践します。原則3年間支援し、助成金として1年目は30万円、2年、3年目は各20万円を限度として交付することとしています。

実施状況

- 平成18年度
 - 由布川東部4地区(挾間地域)
 - 大津留地区(庄内地域)
 - 湯平区(湯布院地域)
- 平成19年度
 - 赤野地区(挾間地域)
 - 時松地区(挾間地域)
 - 龍原地区(庄内地域)
- 平成20年度
 - 下市地区(挾間地域)
 - 濁6区(庄内地域)
 - 川西地区(湯布院地域)

ワークショップ

参加者全員が発言しやすい工夫をこらし、ゲーム感覚を取り入れるなど、短い時間の中で問題解決をしていくための手法。

フィールドワーク

野外調査。実際に地区内を見て歩き、魅力・自慢・問題点などの点検を行うこと。



～本年度新規実施地区をご紹介します～

地域のこと(魅力、自慢、課題、提案)みんなで一緒に考えました!

▼川西小の児童による「川西イチオシマップ」の発表



発表のあった場所の魅力・自慢点・課題等日ごろ心に思っていることやイチオシを活かすアイデアを出し合いました。楽しい雰囲気の中に時間の経つのも忘れ、参加した皆さんには大好評でした。

川西地区

7月7日、地区の皆さん(小学生から高齢者まで)の多数の参加により、第1回目のワークショップが開催されました。



第1回ワークショップでは、昨年度「第14回マイタウンマップコンクール」で奨励賞を受賞した川西小学校の児童の皆さんに「川西イチオシマップ」に掲載されているうちの7カ所について、発表していただきました。発表終了後には、参加者全員が7つのグループに分かれて、

▼さあ、町歩きに出発!



下市自治区では、7月13日、小学生から高齢者までの幅広い年代が第1回目ワークショップに参加しました。実際に地区内を歩いて「地区内の遺跡や歴史に関するもの、自慢や

魅力、生活上の問題点」などを、写真やメモを取りながら探索しました。

町歩きで撮った写真を印刷して、記録したメモを見ながらマップ作りを行いました。長年同地区に住む人も、初めて訪れた場所や初めて聞いたことが多くあり、新たな発見でした。最後の発表会では、皆さん堂々とした発表ぶりで聞く方も真剣な様子でした。

下市地区



▲みんなで協力してマップを作成

▼みんなで地域のことを考えるのは楽しい!



「アイディア、「こうしたらいいのでは?」というアイディアをみんなでも出し合い議論しました。



▲終始和やかな雰囲気の中で発表

淵6区

7月27日、小学生から高齢者まで多くの住民参加のもと、第1回目のワークショップが開催されました。前半は「地域を見つめてみよう」というタイトルで、

①地域の自慢点・魅力、好きな理由 ②地域の問題点、課題、改善した方が良い点 ③地域活動や取り組みで気になる点、感じていることの3点について、自分が思ったことや考えをそのままカードに書き出しました。後半は前半で書き出した内容について、「自慢・魅力」を生かすアイディア、「問題・課題」を解決・改善するアイディア、「こうしたらいいのでは?」

由布市職員を募集します

平成20年度 由布市職員採用試験

まちづくりスタッフとして、市民の皆さんとともに“魅力”あふれる由布市と一緒に築きませんか。

採用職種・採用予定数

- (Ⅰ～Ⅲ種)一般行政職……………若干名
- 一般行政職(身体障がい者枠)……………1人
- 土木技術職……………1人
- 消防士……………11人

皆さんのやる気を
お待ちしております!



受験資格

(1) 一般行政職(身体障がい者含む)・土木技術職

- *性別、日本国籍の有無は問いません。
- *Ⅰ種(大学卒程度)一般行政職(昭和56年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた人)
- *Ⅱ種(短大卒程度)一般行政職(昭和58年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた人)
- *Ⅲ種(高校卒程度)一般行政職(昭和62年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人)
- *身体障がい者(高校卒程度)の人は、昭和58年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人で、①身体障害者福祉法第15条に定める身体障害者手帳の交付を受けている人 ②自力による運動ができ、かつ、介助なしに職務の遂行が可能なる人 ③活字印刷物による出題に対応できる人
- *土木技術職(大学卒程度)については、昭和56年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた人で、土木の専門的知識・技能を有する人

(2) 消防士(男性)(高校卒程度)

- *日本国籍を有する人で、昭和58年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人
なお、救急救命士資格取得者は、昭和56年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた人(平成20年度実施の国家試験で資格取得見込みの人を含む)
- *視力(矯正視力を含む)が、両眼で1.0以上、かつ、一眼でそれぞれ0.5以上、聴力・色覚が正常で、四肢いずれも正常な人(体力試験(テスト)用診断書が必要)
- *消防士については、採用後は業務の都合上、由布市内に居住することを原則とします。

(3) すべての職種とも地方公務員法第16条に該当しない人

受付期間 8月14日(木)～9月12日(金)〈土曜・日曜は除く〉
午前8時30分～午後5時
※郵送の場合は、9月12日(金)までの消印有効

試験日 第1次試験日 10月19日(日)
第2次試験日 11月上旬予定
(第1次試験合格者に通知)

受験場所 大分東明高等学校(大分市千代町2丁目4-4)

受験申込書の受付・請求・問い合わせ

由布市役所総務課(☎097-582-1111 内線205・206)
〒879-5498 由布市庄内町柿原302番地
由布市消防本部総務課〈消防士のみ受付〉(☎097-583-1500 内線21・22)
〒879-5521 由布市挾間町鬼瀬17番地1



さあ、新しい
一歩の
スタートです!

★今年4月採用のまちづくりスタッフたち★

※郵便で受験申込書を請求する場合は、封筒の表に「受験申込書請求」と朱書き、あて先を明記した返信用封筒を同封して総務課まで請求してください。返信用封筒は、非定型封筒を使用し、120円切手を貼ってください。
※職員採用試験案内と申込用紙は、挾間振興局地域振興課、湯布院振興局地域振興課および由布市消防本部にも置いています。また、由布市のホームページでもお知らせしています。

由布市内の空き家情報提供のお願い



由布市内への「定住促進」を目的に、市外の方々からの住宅の問い合わせに対応するため、空き屋等の住宅情報を収集します。

現在お住まいでない住宅をお持ちの方や空き家をご存じの方は、下記までお知らせください。お知らせいただいた情報は、市が所有者等に確認、調整して了解をいただいた後、市のホームページ等で公開します。

なお、現在、自治委員の皆さんにもお願いをして市内の空き家等の調査を行っています。

《ご連絡先》

総合政策課地域振興係（庄内庁舎） ☎ 097-582-1111（内線 223・227）

「おおいた広域窓口サービス」をご存じですか？

「急に証明書が必要になったが、仕事をしているため午後5時までに市役所に行けない」
 「本籍が由布市から遠くて、証明書を取りに行けない」
 そんな方々のために、「おおいた広域窓口サービス」があります。

● 由布市に住所を有する方が、他の市町の窓口で住民票・印鑑証明書・戸籍謄抄本等の交付を受けることができます。

↓例えば、勤務地が大分市なら、大分市役所で証明書を受け取ることができます。

● 由布市に住所を有する方で、他の市町に本籍を有する方は、庄内庁舎市民課の窓口で、戸籍謄抄本等の交付を受けることができます。

↓例えば、本籍地が中津市であっても、庄内庁舎市民課窓口で戸籍謄本を受け取ることができます。

● サービスの内容

交付できる証明書	利用できる人
住民票の写し	本人または同一世帯の人
戸籍謄抄本	本人または同一戸籍の人
戸籍の附票	本人または同一戸籍の人
身分証明書	本人のみ
印鑑登録証明書	本人のみ（必ず印鑑登録証が必要です）

右記のサービスは、由布市と業務提携をしている大分市・別府市・杵築市・中津市・九重町・日出町との間のみで受けられます。各市町によって受付できる支所等に限りがありますので注意してください。

なお、このサービスは平日午前8時半～午後5時までの受付になります。

問い合わせ

市民課

☎ 097-582-1111

（内線 151・152）



火災は「早期発見」が重要です

家庭内で火災の発生をいち早くキャッチし、警報ブザーや音声によって知らせる装置が「住宅用火災警報器」です。

平成23年5月31日までに設置する義務がありますが、早く付けた方が安心です。逃げ遅れによる死傷者の発生を防ぐためにも、設置をよろしくお願いします。

また「住宅用火災警報器」や「消火器」の訪問販売による高額な請求をするような不適正販売が後を絶ちませんのでご注意ください。



(問い合わせ)

由布市消防署 097-583-1500
 由布市消防署 庄内出張所 097-582-0119
 由布市消防署 湯布院出張所 0977-85-2355

地震発生時、あなたは大丈夫ですか？

おおいた減災フォーラムのお知らせ

大規模な地震に対しての危機意識をお持ちでしょうか？本フォーラムは、防災や自治会関係者をはじめ広く一般の方を対象に、防災に対する取り組みの強化と自主的な防災対策の推進を図ることを目的として、県の主催により開催されます。

当日は、基調講演や地震被害を想定して、実際にどのような取り組みを行うべきかをテーマに、有識者によるパネルディスカッションも行われます。

入場は無料ですので、ぜひご参加ください。

【日時】 8月28日(木) 午後1時～午後5時

【場所】 大分県立芸術会館 (大分市牧緑町)

【問い合わせ】 防災安全課 097-582-1111 (内線212)



防災

二宮政人前教育委員(教育長)の逮捕・起訴について

二宮政人前教育委員(前由布市教育長)は、大分県教育庁参事兼教育審議監として在職中、教職員採用試験で賄賂を收受した収賄容疑で逮捕・起訴されました。

県職員時代の収賄容疑とはいえ、由布市の教育行政に与えた混乱と停滞および信用失墜は著しいものがあり、教育委員会は教育長を懲戒免職処分とし、私も市長として、教育委員を市議会の同意を得て罷免いたしました。児童、生徒や保護者の皆様はもとより、多くの市民の皆様にも多大な心配をおかけしましたことを重く受け止め、心からお詫び申し上げます。

今後は、一日も早い教育行政に対する信頼回復を図ることを、教育委員会にお願いたしましたところであります。

市民の皆様のお一層のご理解とご協力をお願いいたします。

平成二十年八月

由布市長 首藤奉文

感動といのちの大切を皆さんに講演会のお知らせ

由布市PTA連合会主催による講演会が開催されます。由布高等学校による神楽の公演もありますので、ぜひご参加ください。入場は無料です。

【日時】 9月7日(日)

受付午前9時20分～ 全体会午前10時～ 講演会午前10時30分～ 正午
 【場所】 はさま未来館 (3階文化ホール)

※午前9時30分より神楽の公演がありますので、早めにお集まりください。

【講師】 内田美智子さん (福岡県行橋市在住・助産師)

【演題】 『キラキラ輝く子ども達の笑顔がずっと続くために』
 感動といのちの大切さを伝える素晴らしい講演です。

【問い合わせ】 由布市PTA連合会事務局

(湯布院中学校・0977-84-2026)

連携型中高一貫教育の特色

中高一貫教育で、次のことが可能になります。

- 進路意識の早期形成
- 中高一貫による学習効果の向上
高校入試が簡素化されるため、入学試験で分断されない一貫した学習ができます。
〔発展学習〕高校の教員の指導による発展的学習ができます。
〔基礎学習〕高校の学習に必要な基礎力を充実させる学習ができます。
- 中・高教員の相互乗り入れによる少人数授業の実施
- 6年間を通じた地域学習による、地域を愛し、地域に貢献できる人材の育成
(例)大分川をテーマにした幅広い学習活動 自然・環境、経済・商業、観光、福祉・ボランティアなど

中高一貫教育校には、完全中高一貫型と併設型と連携型があります。由布市の目指すものは連携型で、中学校から高校へ全員進級するのではなく、教育課程の編成や教員・生徒間交流等の連携を深める形の中高一貫教育です。

由布高校の最新情報は、HP(ホームページ)で提供しています。
ぜひ、インターネットにアクセスしてください。

アドレス <http://yufu-h.oita-ed.jp/>

検索



由布高生の活躍

第90回全国高等学校野球選手権記念大分大会

1回戦 7月6日(日)

「由布高校」と校名を変更してからの初勝利に、選手はもちろん応援席もおおいに沸きました。

2回戦 7月10日(木)

柳ヶ浦高校と対戦しました。由布スタンドには学校が終わってから駆けつけた生徒たちが熱烈に応援。強豪を相手に1点を先取。その後逆転されましたが、選手も応援席も大健闘でした。

ボランティア活動 7月11日(金)

6・7時限の時間帯に、全校ボランティアを実施しました。国体開催年にあたる今年、1年生は道路沿いにコスモスの種まき、2年生はプランターに花の苗植え、3年生は小野屋駅周辺の清掃をしました。



3部が全国大会へ出場

郷土芸能部は、8月9日～10日に群馬県で開催された「全国高等学校総合文化祭」に出場しました。

放送同好会は、作品「願い～母校よいつまでも」で全国大会への出場権を得て、7月23日から東京で開催された第55回NHK杯全国高校放送コンテストに参加しました。

ライフル射撃部は、広島県で開催された第46回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会(7/26～31)に出場しました。



▲郷土芸能部、放送同好会、ライフル射撃部の皆さんが市長へ全国大会出場を報告



由布高校教育の特徴的な取り組み

★朝読書 毎朝10分間、朝読書を全校一斉に実施します。

★朝学習 全学年でHRの前の時間に課題に取り組みます。

★文字カテスト

同一テキストを用い、毎週水曜日朝に全校一斉の漢字の読み書きのテストを実施します。個人成績とクラス毎の成績を出し全校表彰をします。また、合格ラインを設定し、不合格者の指導を放課後に実施します。

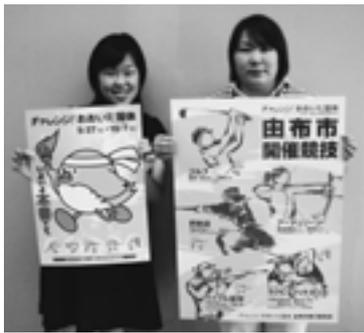


由布高校 新生委員会の取り組み

7月是由布市の自治会役員の皆さんと湯布院中学校のPTAの皆さんが来校。学校の様子について説明をしました。

チャレンジ!おおいた国体だより

▶由布市の国体ポスターが完成しました。



チャレンジ!おおいた国体が間近にせまり、由布市ではその準備が急ピッチで進んでいます。

プランター作り、コスモス植えなどのおもてなしをはじめ、市内でもポスターやフラッグ、広告塔が多くなり、機運が高まっています。

開催まで50日を切り、今後ますます国体色が濃くなってきますが、市民の皆さんのご協力をよろしくお願いたします。

チャレンジ!おおいた国体由布市実行委員会 (事務局: 由布市国体推進課)

TEL.097-582-3660 (直通) FAX.097-582-2311

<http://www.city.yufu.oita.jp/kokutai/index.html>

チャレンジ!おおいた国体 チャレンジ!おおいた大会 応援メッセージ募集

両大会に参加する各都道府県選手団(選手やチーム)への熱い応援メッセージをホームページや携帯サイトに掲載します。

「以前住んでいた」「思い出の地」「〇〇が好きだから」など、歓迎や応援の気持ちを込めたメッセージを100字以内にまとめて、県実行委員会へお寄せください(10月13日)まで」。

◆応募方法

応援する都道府県名・100字以内のメッセージ・氏名(ペンネーム可)・年齢・お住まいの市町村名を明記の上、ホームページ、携帯サイト、郵送またはファクスで県実行委員会へ。



◆応募先・お問い合わせ先

チャレンジ!おおいた国体
・おおいた大会実行委員会

〒870-0037

大分市東春日町17番20

TEL 097-5337-2008

FAX 097-536-8922

携帯サイト

<http://www.mejiron.jp/>

URL <http://www.mejiron.jp/>

大分国体開催に伴う 交通規制のお知らせ

大分国体および障害者スポーツ大会の開会式では、全国から選手をはじめ大会関係者やアトラクション出演者ならびに観覧者等多くの人々が「大分スポーツ公園九州石油ドーム」へ集まります。

この日は、大分市中心部および会場周辺ならびに会場へつながる路線においてかなりの交通渋滞が予想されます。マイカーの利用自粛と、交通規制に対するご協力とご理解をお願いいたします。

◆バス専用レーン

【規制日時】

9月27日(土) 午前9時～正午

10月11日(土)

午前7時30分～午前9時

【規制場所】

国道10号「金池町2丁目交差点(JR大分駅先)」から県道大分白杵線

「北下郡ガード西交差点」までの第2車線

◆駐停車禁止

【規制日時】

9月27日(土) 終日

10月11日(土) 終日

【規制場所】

九州石油ドーム周辺の道路

※現場の警察官の指示に従ってください。

駅前広告塔完成

チャレンジ!おおいた国体由布市開催をPRする広告塔が、由布院駅、向之原駅の駅前に設置されました。また、庄内駅前には長さおよそ9メートルの横断幕が付けられ、駅利用者の目を引いています。



▶由布院駅前

▶向之原駅前



▶庄内駅前

コスモスを植えておもてなし



全国からの競技関係者を花で迎えようと7月13日、市内でコスモス植え作業が行われました。各種団体、市民の方や市職員が沿道に種をまきました。



市民の皆さまへ

お知らせとお願い

大分県では半世紀に一度の第63回国民体育大会（チャレンジ！おおいた国体）が、9月27日（土）から10月7日（火）までの11日間開催されます。

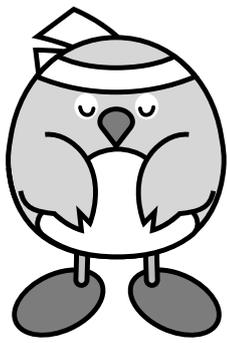
由布市でもゴルフ（少年男子）競技、アーチェリー競技、ライフル射撃競技、銃剣道競技、ラグビーフットボール（少年男子）競技の5競技が開催されます。



由布市役所内では、チャレンジ！おおいた国体に向けた実施本部を設置しており、市役所職員はもとより、消防署職員も含め、大会運営に従事します。会場の運営につきましては、職員だけでなく市民ボランティアや中学生、高校生等も競技補助員として競技運営にたずさわり、由布市をあげてチャレンジ！おおいた国体開催に取り組んでまいります。また、期間前から準備業務に職員および関係者が従事することとなります。

そのため、会期前競技「ゴルフ（少年男子）競技」の期間である9月11日（木）～13日（土）と本大会期間である9月27日（土）～10月7日（火）につきまして、市役所庁舎内の職員数が通常に比べて少なくなります。

これらのことから、業務に支障のないよう努めますので、市民の皆さまのご理解とご協力を何卒よろしくお願いいたします。



由布市長 首藤奉文

由布市スポーツ・レクリエーション大会

第一回由布市スポーツ・レクリエーション大会を開催します。由布市になって初めての交流大会です！皆さん奮ってご参加ください。楽しい1日を過ごしましょう。

●日時 平成20年10月26日（日）

●場所 主会場 庄内町内

●開会式 午前8時（庄内総合運動公園多目的広場にて）

※雨天時は東庄内小学校体育館で行います。

●種目 グラウンドゴルフ・ミニバレーボール

●競技 自治区対抗競技とします。

※参加締切は8月29日（金）です。

●問い合わせ 由布市教育委員会生涯学習課 体育振興係

（0977-84-3111 内線222）

参加自治区を募集します！



「おおいた食育人材バンク」派遣事業のお知らせ

食育活動の活性化を図るため、さまざまな分野で活躍する食育の実践者を「おおいた食育人材バンク」に登録して、皆さんの要望に応じて派遣する事業がスタートしました。

★人材バンク（通称：食育ひろげ隊）の登録の詳細は、大分県食品安全・衛生課までお願いします。

＜連絡先＞ 0977-5066-3056 FAX 0977-5066-1743

また、大分県食品安全・衛生課のホームページにも詳細を掲載しています。
<http://www.pref.oita.jp/13900/suishin/syokuiku/bank/index.html>

★派遣事業の申請の詳しいことについては、由布市役所健康増進課までご連絡ください。

＜連絡先＞ 0977-84-3111（内線362）

FAX 0977-85-3104





【こころの健康診査日程】。

- ◆対象
20歳～65歳未満の方
- ◆実施日
 挟間 9月25日(木) 13:30～15:00 挟間健康センター
 庄内 9月2日(火) 13:30～15:00 ほんのぼの工芸館
 湯布院 10月22日(水) 13:30～14:30 コミュニティセンター
- ◆費用 無料
- ◆内容
 ①自己評価票の記入 ②保健師による面接

女性の検診
(子宮がん・乳がん・骨密度検診)と
同時に行います!

こころの健康診査を実施します

～あなたのこころが疲れていませんか～

うつ病は「こころのカゼ」と例えられるくらい誰でもかかる病気です。発症の要因として、環境変化(転居・近親者との死別・離婚・退職等)や生活上のストレスがきっかけとなる場合が少なくありません。うつ病は、きちんと治療することで回復できる病気です。本人をはじめ家族や周囲の人が早く気づき、専門医による適切な診断・治療を受けることが必要です。

由布市と中部保健所由布保健部では、由布市民の健康づくりの推進を図る目的で、女性のがん検診の会場にて「こころの健康チェック」を実施します。

心の健康診査表 (家族みなさんでチェックしてみましょう)

下記の質問であなたの「こころの健康度」をチェックしてみましょう。最近2週間のあなたの様子についてお答えください。

番号	項目	チェック	判定
1	毎日の生活に充実感がない		2項目以上
2	これまで楽しんでできていたことが、楽しくなくなった		
3	以前は、楽にできていたことが、いまではおっくうに感じられる		
4	自分が役に立つ人間だとは思えない		
5	わけもなく疲れたような感じがする		1項目以上
6	死について何度も考える		
7	気分がひどく落ちこんで、自殺について考えることがある		

該当者は下記をみてください

2週間以上、ほとんど毎日「憂うつ気分」が続いたり、「疲れやすい」・「眠れない」などの症状があり生活に支障がでている場合、「うつ病」の可能性がります。精神科・心療内科等の専門医療機関または下記にご相談ください。

こころの健康相談窓口 ※下記担当窓口「保健師」まで

- ◇由布市役所 健康福祉事務所健康増進課 ☎0977-84-3111
 挟間庁舎 挟間健康センター ☎097-583-1111
 庄内庁舎 庄内保健センター ☎097-582-1111
- ◇中部保健所由布保健部
 精神科医によるこころ健康相談(要予約) ☎097-582-0660
- ◇大分県精神保健福祉センター ☎097-541-6290
 ○こころの電話(相談専用電話)
 月～金 9:00～12:00・13:00～16:00
 ☎097-542-0878

豊の国ねんりんピック 「シルバー作品展」入賞者

7月2日から6日まで、大分市アートプラザアートホールで開催された第19回豊の国ねんりんピック「シルバー作品展」において由布市より5人の方が入賞しました。入賞者の皆さんをご紹介します。

■日本画の部

最優秀賞 …… 川津 真人さん (挾間町)
優秀賞および最高齢者賞 …… 川津みさ子さん (挾間町)
審査員特別賞 …… 加藤ヒサ子さん (挾間町)

■彫刻・彫塑の部

優秀賞 …… 工藤 喜秋さん (庄内町)

■工芸の部

最優秀賞 …… 江藤 重行さん (湯布院町)

みなさんおめでとうございます。
なお、最優秀賞に選ばれた作品は、
全国大会に出品されます。

講演会のお知らせ

認知症の介護を一人で抱え込まないよう、認知症の人と家族を地域で支え合うことを目的に、講演会が開催されます。認知症の正しい理解と対応について、患者さんを毎日診察している先生を講師に迎えて、お話を伺います。

どなたでも参加できますが、事前に申し込みが必要です。申込用紙は、各庁舎の福祉対策係の窓口にあります。

◆ 日 時 8月21日(木) 午後1時～午後3時30分

◆ 場 所 由布市役所湯布院庁舎 健康管理センター2階

◆ 受講料 無料

◆ 講 師 増井玲子先生 (介護老人保健施設「健寿荘」施設長)

◆ テーマ 「認知症の正しい理解と対応、ケアのありかた」

◆ 定 員 30人 (定員になり次第締切)

※終了後、認知症についてのご相談もお受けします。

《問い合わせ》(社)認知症の人と家族の会 大分県支部

T 070-0161 大分市明野東3丁目4番1号

(県社会福祉介護研修センター内)

電話・FAX 097-55216897



講師の増井先生

障がいのある方を対象とした

NHK放送受信料の免除基準が変わります

今年の10月1日から障がい者の方に対するNHK受信料免除の適用範囲が拡大されます。該当する場合は、お近くの窓口で免除申請の手続きを行ってください。

【全額免除】

●障がい者(身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を持っている方)がいる世帯で、世帯全員が市町村民税(住民税)非課税の場合、全額免除となります。

【半額免除】

●視覚・聴覚障がい者が世帯主の場合、半額免除となります。
●重度の障がい者(身体1・2級、療育A、精神1級)が世帯主の場合、半額免除となります。
※該当する世帯主が受信契約者の場合、半額免除となります

【受付開始日】 8月1日(金)から

【必要なもの】

●所持している手帳

(身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳)

●印鑑

【受付窓口】

福祉対策課 障害福祉係(湯布院)
地域振興課 福祉対策係(挾間・庄内)

【受信料についての問い合わせ】

NHK視聴者コールセンター

☎0570-0771077 (ナビダイヤル)



国保加入40歳～74歳の皆さんへ

事業所定期健診を受けた方は、結果記録の写しを提出してください。国保特定健診が免除されます！

- 特定健診は、高齢者の医療の確保に関する法律によって義務づけられた健診です。
- 生活習慣病を予防し、医療費の抑制のためにも、ぜひ受診しましょう。

本年より、4月1日を基準日とし、由布市国民健康保険の被保険者で、40歳～74歳の方には、**保険課より特定健康診査受診券（今年は、クリーム色の用紙）**が送付されています。特定健診会場の受付で、提出してください。

由布市国保受診券の有効期限は、9月30日(火)です。未受診の方は、①自治区での集団健診または②市内指定医療機関での個別健診を、必ず受診してください。

（詳細は、各世帯回覧のとおりです。8月中旬以降は、健診を受けられなかった方を対象に、挟間・庄内・湯布院各地域で、予備日を設けています。どうぞご利用ください）



例外あり

- 国保被保険者の方で、**労働安全衛生法に基づく事業所定期健診等**を受けた方は、国保特定健診を受診する必要はありません。その場合は、**健診結果記録の写しを保険課へ必ず提出してください。**国保特定健診が免除されます。

未提出の場合

- 国保特定健診の**未受診者**となり、後日、その旨の通知書が届くことになってしまいます。

～由布市では、年度途中の資格取得者の方にも、申請により受診券を交付中です～

平成20年度国保限度額適用・標準負担額減額認定証、国保限度額適用認定証の申請を受付中です。



高額療養費の自己負担限度額は、所得区分によって異なります。あらかじめ申請し、交付された認定証を医療機関に提示することで、窓口での支払いが**自己負担限度額**までとなります。

入院する場合は、忘れずに限度額適用認定証の交付を申請してください。**7月31日(木)で有効期限切れの認定証をお持ちの方で、更新をされる方は改めて申請をしてください。**

1.対象者

入院中、もしくは入院予定の国保被保険者
※ただし、国保税が完納の方

2.申請に必要なもの

①国保保険証 ②印鑑 ③同一世帯の世帯主と国保被保険者が住民税非課税の方で、過去1年間に90日を超える入院があれば、入院日数がわかる証明書（領収証等）

問い合わせ ◆ 由布市健康福祉事務所保険課 ☎0977-84-3111 (内線332・333)

9月1日(月)は、個人事業税第1期分の納期限です。忘れずに納めましょう。

個人事業税は、前年一年間の事業の所得金額が290万円を超える個人事業者に課税されます。

個人事業税の納税には、便利な口座振替の制度もご利用になれます。詳しくは、左記までお問い合わせください。

【問い合わせ】 大分県税事務所 ☎097-506-5773

税 Zei

個人事業税の納税をお忘れなく

災害にあったときの税

地震、火災、風水害などの災害により住宅や家財などに損害を受けた方には、納税の期限を延長したり、税負担を軽減する方法があります。

また、災害復旧資金の融資を受けるための納税証明書は、無料で発行しています。詳しくは、最寄りの税務署にお気軽にお尋ねください。

【申告などの期限の延長】

災害などの理由により、期限までに申告や納付ができないときは、税務署長に期限の延長を申請し、承認を受けることにより、その理由の止んだ日から二カ月以内の範囲で期限を延長することができます。

【納税の猶予】

災害により損害を受けたため、税金を納期限までに納めることができない方は、前述しました納期限の延長のほかに、一定の要件で納税の猶予を受けられる場合があります。※災害の止んだ日から二カ月以内に申請する必要があります。

【所得税の軽減・免除】

災害によって、住宅や家財などに損害を受けたときは、一定要件の下、確定申告で①所得税法に定める雑損控除による方法、②災害減免法に定める税金の軽減免除による方法のいずれか有利な方法を選ぶことによって、所得税の全部または一部を軽減することができます。

【問い合わせ】 大分税務署 ☎097-532-4171



木造住宅の無料簡易耐震診断を実施します

由布市が県や建築士会と協力して、ご自宅の「簡易耐震診断」を行います。

「簡易耐震診断」とは、正式な耐震診断ではありませんが、住宅のどのようなところに地震に対する強さや弱さがあるのかを調べることができるものです。

診断の結果が悪い場合、正式な耐震診断を受けることをおすすめします。

■対象 昭和56年5月31日以前に建築された木造一戸建て住宅

(併用住宅で、住宅部分の面積が1/2以上のものを含む)

■日時 10月20日(月)～24日(金)のうち1日(市が指定する日)

■募集戸数 5戸

■内容 簡易耐震診断は、市職員等がご自宅に伺い、1時間程度行います。問取りについて簡単な質問に口答でお答えいただければ、家の中を見せていただく必要はありません。

■申込締切 9月5日(金)まで

【申込み・問い合わせ】

建設課用地管理係 ☎097-583-1111 (内線1124・1125)



検定期間に伴う

水道メーターの取替について



計量法に基づく水道メーターの検定期間により、設置後8年経過となる水道メーターを対象に取替工事を行います。

つきましては、左記の期間に由布市の委託業者が取替工事を行いますのでご理解とご協力をお願いします。

●実施期間 平成20年9月～平成20年11月

▲注意事項▼

○取替工事のため敷地内に立ち入らせていただきます。

○取替工事に関する立会いは原則不要ですが、メーターが車の下や家の中にある場合などは立会いをお願いすることもあります。

○作業時間は10分～20分程度です。取替工事中は水が使用できなくなります。

○メーター取替後、一時的に濁り水や空気による白い水がでることがあります。少し水を流してからご使用ください。

○取替工事の費用を請求することはありません。

その他、不明な点がありましたらご連絡ください。

【問い合わせ】 水道課(挾間庁舎) ☎097-583-1111

地域振興課水道係(庄内庁舎) ☎097-582-1111

地域振興課水道係(湯布院庁舎) ☎097-784-3111

調査票で尋ねられること(例)

- 就職禁止事由への該当の有無。
(例：自衛官や警察職員など)
- 客観的な辞退事由に該当する場合、1年を通じての辞退希望の有無と理由。
(例：70歳以上、学生または生徒など)
- 重い疾病または傷害があるため裁判員としての参加が困難な場合、1年を通じての辞退希望の有無と理由。など

「裁判員制度」ってなに？

その2

来年5月21日から
スタートする
裁判員制度をご紹介します



① 裁判員候補者名簿が作られます。今年秋頃。

由布市選挙管理委員会がくじで選んで作成した名簿に基づき、大分地方裁判所が来年の裁判員候補者名簿を作成します。

② 調査票とともに候補者に通知されます。今年12月頃まで。

裁判員候補者名簿に記載されたことが通知されます。また、就職禁止事由や客観的な辞退事由に該当しているかどうかなどを尋ねる「調査票」が送付されます。「調査票」を返送してもらい、明らかに裁判員になることができない人や、一年を通じて辞退事由が認められる人は、裁判所に呼ばれることはありません。

③ 事件ごとに名簿の中からくじで候補者が選ばれます。

事件ごとに裁判員候補者名簿の中から、くじで裁判員候補者が選ばれます。通常、1事件当たり50人から100人程度が選ばれます。

⑥ 6人の裁判員を選任

最終的に事件ごとに裁判員6人が選ばれます(必要な場合は、補充裁判員も選任されます)。通常であれば午前中に選任手続が終了し、午後から審理が始まります。

⑤ 選任手続期日。裁判の当日。

裁判員候補者は、選任手続の当日、裁判所へ行くこととなります。裁判長から候補者に対し、不公平な裁判をするおそれの有無、辞退希望の有無・理由などについて質問されます。候補者のプライバシーを保護するため、この手続は非公開とされています。

④ 質問票とともに選任手続期日のお知らせが届けられます。原則、裁判の6週間前まで。

くじで選ばれた裁判員候補者に「質問票」を同封した選任手続期日のお知らせ(呼出状)が届けられます。「質問票」を返送してもらい、辞退が認められる場合には、呼出しが取り消されますので、裁判所へ行く必要はありません。

質問票で尋ねられること(例)

※以下のいずれかに当てはまる人について、辞退を希望するかどうか確認されます。

- 重い疾病または傷害により裁判所に行くことが困難な人。
- 親族または同居人を介護・養育する必要がある人。
- 仕事における重要な用務があって、自らがこれを処理しなければ著しい損害が生じるおそれがある人。
- 他の期日に行うことができない社会生活上の重要な用務(例：父母の葬式への出席など)がある人。

選任手続

当日に聞かれること

裁判員候補者が辞退を希望し、判断が微妙なケースについては、候補者に対し、具体的な事情を確認する質問が行われます。あわせて、不公平な裁判をするおそれがないかを確認する質問も行われます。

【問い合わせ】

大分地方裁判所総務課庶務係

☎097153217161

(内線612)

◆ 次回は「裁判員の役割や日当」についてご紹介します。



おしえて！ 国民年金

ねんきん特別便のお知らせ

「ねんきん特別便」が届いた方は、ご自身の年金記録に記載もれや誤りがないかを確認のうえ、必ず結果のご返事をお願いいたします。

「年金加入記録回答票」に必要事項を書き込んで、同封の封筒にて郵送してください。

年金記録問題を解決し、正しい額の年金をお支払いするため、お一人おひとりに年金の記録を改めてご確認いただくことが重要ですので、ご協力をお願いいたします。

お問い合わせは、「社会保険事務所」または「市役所年金担当係」までお願いします。

商工会からお知らせ



『年金無料相談会』を開催します！

湯布院、挾間、庄内の3商工会は、無料年金相談会を下記の日程で開催します。

『ねんきん特別便』って何だろう？

もらい忘れの年金があるかも…など年金についてお気軽にご相談ください。

開催地区	開催日	開催場所
湯布院	偶数月の第4金曜日 午前10時～午後3時	湯布院町商工会館
挾間	奇数月の第3金曜日 午前10時～午後3時	挾間町商工会館
庄内	偶数月の第3金曜日 午前10時～午後3時	庄内町商工会館

【相談員】 生野社会保険労務士事務所

生野 基 氏 (所長・年金コンサルタント)

■相談を希望される方は、それぞれ開催日の5日前までに、下記までお申し込みください。

【湯布院町商工会】 ☎ 0977-84-2445

【挾間町商工会】 ☎ 097-583-0235

【庄内町商工会】 ☎ 097-582-0094

健康カレンダー

- 挾間**
- 8月21日(木) 3歳児健診 (13:30 挾間健康センター)
 - 8月24日(日) 胃がん・肺・大腸がん検診 (9:00 挾間健康センター)
 - 8月25日(月) 胃がん・肺・大腸がん検診 (9:00 挾間健康センター)
 - 8月26日(火) 子宮がん・乳がん・骨密度検診 (13:30 挾間健康センター)
 - 8月27日(水) 10～11ヵ月児健診 (13:30 挾間健康センター)
 - 9月17日(水) 1歳6ヵ月児健診 (13:15 挾間健康センター)

ちびっこ広場 (9:30～11:30 挾間健康センター)

8月22日、8月29日、9月5日、9月12日

※9月5日は母子保健推進員主催の『夏祭り』を開催します！
ぜひ浴衣などを着てお越しください。



- 庄内**
- 8月19日(火) 子宮がん・乳がん・骨密度検診 (13:30 阿蘇野小学校)
 - 8月20日(水) 子宮がん・乳がん・骨密度検診 (13:30 庄内保健センター)
 - 8月22日(金) 子宮がん・乳がん・骨密度検診 (13:30 庄内保健センター)
 - 9月 2日(火) 子宮がん・乳がん・骨密度検診 (13:30 ほのほの公民館)
 - 9月 3日(水) 子宮がん・乳がん・骨密度検診 (13:30 庄内体育センター)
 - 9月 5日(金) 乳児健診 (13:15 庄内保健センター)
 - 9月 8日(月) 子宮がん・乳がん・骨密度検診 (13:30 庄内体育センター)

- 湯布院**
- 8月27日(水) 子宮がん・乳がん・骨密度検診
(13:30 湯平地区公民館・15:00 川西地区公民館)
 - 9月18日(木) 3歳児健診
(13:00 ゆふいん子育て支援センター)

休日在宅 当番医

●内科・外科医

8/14 森本整形外科クリニック(挾間)
☎097-536-3700

8/15 南由布クリニック(湯布院)
☎0977-85-5245

8/17 岩男病院(湯布院)
☎0977-84-3101

8/24 ごとう医院(挾間)
☎097-540-7800

8/31 庄内診療所(庄内)
☎097-582-3600

9/ 7 日野病院(湯布院)
☎0977-84-2181

9/14 川崎内科(挾間)
☎097-583-5211

9/15 宮崎医院(庄内)
☎097-582-0345

●歯科医

9/14 フォレストデンタルクリニック(湯布院)
☎0977-85-4747



8・9月の運休予定はありません

運休便のお知らせは市報に掲載していますので、お出かけ前には必ずご確認ください。

アンケート調査にご協力ありがとうございました

ユーバスの利用の実態を把握するため、6月30日(月)から7月4日(金)までの5日間、アンケート調査を実施しました。皆様のご協力をいただき、貴重なご意見をいただきました。誠にありがとうございました。

現在、アンケート調査結果を集計中です。アンケート調査の結果は次号以降の市報ゆふで報告する予定です。

由布市市民交通対策検討委員会とは・・・

市民の皆さんからの要望や意見、また、アンケート結果や利用状況を踏まえ、市民が利用しやすいユーバス運行に向けて利用者の立場で路線やバス停、運行ダイヤ等について話し合いをする委員会です。自治委員会やPTA、女性団体連絡協議会など、各種団体の代表者により構成されています。今月中に、本年度第1回目の会議を開催し、本年度4月以降の運行状況等について協議・検討を行う予定です。

- ユーバスはすべてのバスに年齢を問わず誰でも乗車できます。
- 運賃は、1乗車一律200円(中学生以上)です。

※ただし、シャトルバスを利用して庄内庁舎で乗り換える方は、乗車時に新たに200円をお支払いいただきます。



●問い合わせ

(コミュニティバス) 総務部 総合政策課
(☎097-582-1111 内線221・226)

(スクールバス) 教育委員会 教育総務課
(☎0977-84-3111 内線244・245)

先月の市報7月号の5ページで紹介した「地域審議会委員」の名簿において、湯布院地域審議会会長のご氏名、委員のご氏名に誤りがありました。

正しくは、**湯布院地域審議会 会長 溝口正義**様、「委員 廣末英徳」様です。関係者皆様にご迷惑をおかけいたしました。訂正の上、お詫び申し上げます。

お詫びと訂正

今月の税

- 国民健康保険税 3期分
- 市県民税 2期分
- 入湯税 8月期分(7月分)

納期限 平成20年9月1日(月)

大分エコライフプラザ情報

●再生家具・自転車の抽選会

～再生した家具・自転車を無料でお譲りします～
申込期限 ● 9月7日(日) 正午まで
 大分エコライフプラザにて随時受付をしています。当選時の持ち帰りは各自で行ってください。
抽選日時 ● 9月7日(日) 12:30～

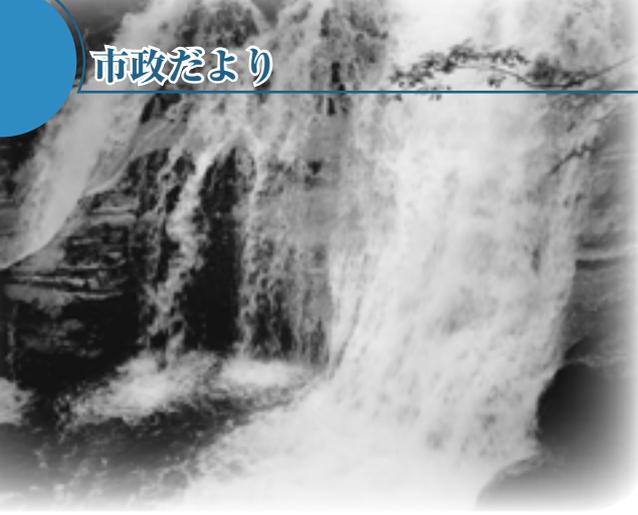
●フリーマーケット

※再生家具・自転車の抽選会と同時開催
開催日時 ● 9月7日(日) 10:00～14:00
 ご家庭で不用になった衣類や家電製品などが出品されます。ぜひお越しください。

フリーマーケット出店者を募集します!

- **対象者** 由布市または大分市在住の個人またはグループ
- **出展品** 日用雑貨、衣類、おもちゃ、スポーツ用品などで、使用可能なもの(食品、動植物、危険物などは不可)
- **募集店数** 50店(多数時は抽選)
- **スペース** 3.0メートル×3.0メートル
- **申込方法** 下記内容を記載のうえ往復はがきにて大分エコライフプラザへ(代表者の住所、氏名、年齢、電話番号、人数、出展内容)
- **あて先** 〒870-1205 大分市大字福宗618番地
大分エコライフプラザ
(大分市福宗環境センターリサイクルプラザ内)
- **申込期限** 8月22日(金)必着

問い合わせ 大分エコライフプラザ (☎097-588-1410)



人の動き

- 総人口 36,698人 (- 42)
 - 男 17,538人 (- 20)
 - 女 19,160人 (- 22)
 - 世帯数 14,989戸 (+ 17)
- 8月1日現在()は前月比

発行元

由布市役所庄内庁舎総務部総合政策課
 〒 879-5498 由布市庄内町柿原 302 番地
 TEL.097-582-1111 FAX.097-582-3971
<http://www.city.yufu.oita.jp/>
 印刷：株式会社インタープリント

キ★ラ★リ★編★集

今月の表紙は、甲子園大分県予選で選手を一生懸命に応援する由布高の生徒です。皆さんご存知のとおり由布高は今、存続問題に揺れています。応援席で必死に声を張り上げ応援する生徒、グラウンドを全力で駆ける選手たち。その場にいた生徒に限らず、由布高の生徒たちは、自分が希望し目標を持って入学した学校でそれぞれの夢に向かって一生懸命に頑張っています。由布市に唯一の県立高校。生徒もキラキラ輝いて頑張っています!私たちも頑張ってバックアップしていきたいですね!(み)

今月のスナップは、まちかどズームアップにも掲載した庄内町・久保「しゅうや会」による田んぼをキャンパスにした“めじろんアート”。9月の国体が開催される頃に、めじろんが完成します。☆大切なのは“おもてなし”の心。喜びを与えた分、その喜びは倍なって戻って来ます。人の和を大切に、選手や監督はもちろん、ボランティアや関係者一人ひとりが煌めく大会を目指して、元気で明るい「由布市」のファンを一人でも多くつくりたいですね♪(ふ)



おんぼろは
市長
 であ
 No. 31

文・首藤奉文

みなさんこんにちは市長です。

6月、7月と新生由布市を揺るがすような不祥事、事故、事件が発生いたしました。

ご案内のとおりであります。信頼を損ねる行為に対して心からおわびを申し上げます。今後は市民皆さんの信頼回復のため、由布市発展のために職員とともに全力で頑張つてまいります。ご指導のほどよろしくお願ひいたします。

さて、夏休みに入り小学校、中学校、高校では文化芸能やスポーツの九州大会や全国大会が開催されます。我が由布市からも県大会で優勝や準優勝をして多くの選手や代表が出場します。文化芸能では、由布高校の郷土芸能部が全国高等学校総合文化祭、放送同好会がラジオドキュメ



▲挾間町川開きのもちまきにて

ント部門で由布高存続に向けた取り組みを取材した作品でNHK杯全国高校放送コンテストにそれぞれ出場しました。スポーツでは挾間中学の柔道部、陸上男子3000m、湯布院中学陸上女子1500m、由布高校ライフル射撃、小学校では庄内少年野球クラブが出場しています。日ごろの練習の成果を十分に発揮して好成績をあげてほしいものです。

話は変わります。私が朝起きると隣で眠っていた祖母が急に頭が痛いと言ひ出し、これは普通ではないとすぐに分かりました。「早く医者を」の声、高校1年生の私は約1.2km先にあるお店の公衆電話(当時地区では唯一の電話)まで、でこぼこの石ころ道を必死で走って行き、庄内駅前医者に電話をしました。お医者さんが単車の荷台に看護婦さんを乗せてやって来た時には祖母はもうだめでした。先日その祖母の50回忌の法要をいたし当時を偲びました。あのころは魚売りのおじさんが天秤にかついで「今日はぶえんをもってきたでえー、いらんかえー」。(魚が腐らないようにするために塩をたっぷり染み込ませるのが普通でしたが、これはそんなことをしていない新鮮な魚ですよ)とやってきました。「ぶえん」が「無塩」だと分かったのは随分後になってからでした。今は何もかも便利になり生活も豊かになりました。だから心も同じに豊かにならないといけないと祖母が話してくれたような気がしました。

ゆふ



UFU

2008
AUGUST
8
Vol.35

City情報広場

頑張れ!
由布高校

まちのスポットライト

ハッピーバースデー / さわやかキッズ

まちかどズームアップ

DEAR 図書館だより

由布市文化財探訪

みんなのひろば

校名変更後、初勝利に沸く由布高校野球部の応援席
(第90回 全国高等学校野球選手権記念大分大会にて)

北京パラリンピック陸上競技日本代表

中西 麻耶 選手



由布市出身の中西麻耶さんが、北京パラリンピック陸上競技に日本代表選手として出場します。メダルを狙い練習に励む麻耶さんに大会に向けての意気込みを伺いました。

中西麻耶 (なかにしまや)

由布市庄内町畑田出身
1985年6月3日生(23歳) 大阪社会体育専門学校 在籍
平成19年より陸上競技をはじめ、半年で100m・200mの日本記録を樹立。平成20年3月に開催された九州チャレンジ陸上競技大会で北京パラリンピック日本代表に決定。
現在、100m(T44)・200m(T44)日本記録保持者
※T44とは、競技グループの種類。
「T」はトラック競技、「44」は片下腿切断の意味を表す。

—北京パラリンピック出場おめでとうございます。本番まであと1カ月となりましたが、今の気持ちを聞かせてください。

ホッとほしていません。
初出場ですし、みんなからの期待というも感じていますから、恥ずかしくない走りをしてきたいと思っています。

麻耶さんは中学時代からテニスの選手として活躍し、高校時代はインターハイへの出場経験も。高校卒業後も社会人テニスの第一線で活躍していましたが、仕事上の不慮の事故により右足を切断。その後、陸上競技と出会い現在の活躍へとつながっています。

—陸上競技を始めてわずか1年で北京パラリンピックの出場を決められ、走るたびに記録を更新されていますが、麻耶さんのその強さ(速さ)の秘訣は?

感謝の気持ちを忘れないことです。
こうやってまたスポーツができていること、事故のときに支えてくれた家族や仲間がいること。自分は決して一人で戦っているわけではないのです。

—現在は大阪で練習されていますが、由布市の一番好きなところがあれば教えてください。

水がきれいなところ!!!
これは大阪にきて本当に思います。
そしてなにより人が温かいことです。

—尊敬する人は誰ですか?

テニスを教えてくれた庄内中学時代のコーチです。

—好きな言葉を教えてください。

負けたことを恥じるな、努力しなかったことを恥じよ。

—ライバルは誰ですか?

自分自身です。

—「北京でここに注目!」というポイントは?

後半の伸びに自信があるので注目してもらいたいです。今、スタートダッシュに力を入れているのでスタートで積極的にいけたら、とも思っています。

—ズバリ北京での目標は?

もちろんメダル獲得です!
自分はもうそのレベルで戦えるものを持っていると思うので。

—最後に麻耶さんからメッセージ

由布市のためにやっと恩返しができるような気持ちでいっぱいです。
私は私にしかできないことを最大限に生かす場として陸上を選択しました。
みなさんも自分の持ち味を活かして人生を有意義なものにしていただきたいと思います。そのためにも私の何事にも向かっていく姿勢というものを見てもらいたいです。

周囲の人々への感謝の気持ちを忘れない優しさ、目標に向かい努力を惜しまない芯の強さを持った麻耶さん。北京パラリンピックまであと1カ月。麻耶さんの胸には、輝くメダルがかけられると信じています。

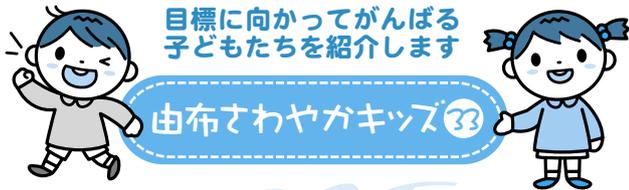
中西麻耶選手をみんなで応援しよう!!

北京パラリンピック出場スケジュール
9月 8日 200m予選
9日 200m決勝
13日 100m予選
14日 100m決勝
(北京市 北京国家体育场)
※テレビ中継予定あり(詳細未定)

麻耶さんのホームページが開設されています。試合日程を見たり、メールで声援を送ったりできます!ぜひご覧ください。
義足のアスリート「MAYA」
<http://snipes.jp/maya>



撮影：今仙技術製作所 鈴木氏



目標に向かってがんばる
子どもたちを紹介します

由布さわやかキッズ

伝統芸能を舞う

湯布院子ども神楽社

湯布院子ども神楽社は、小学2年生から中学3年生までの9人が所属する神楽社です。全員で整列して先生に元気よくあいさつをしてから練習が始まります。先生が舞の指導をするときには、子どもたちが交代で楽を担当。先生が楽をしているときには、中学生が小学生に指導してあげたりと、中学生も小さな指導者として湯布院子ども神楽社を支えています。

取材当日は公演直前の練習ということで、後半からは実際に衣装を着けての練習。小学2、3年生の子どもたちは、衣装を着けると鏡の前でポーズを決めたり舞ってみたりとうれしそうです。しかし、楽が始まると先生の声に真剣に耳を傾け、舞うことに集中します。慣れない毛頭が顔にかかっても振り払ったりしません。神楽を舞うときはみんな真剣です。

7月23・25・26日には、社会福祉協議会湯布院事務所で公演を行いました。リーダーの佐藤伸拓くん(中3)は、小学2年生から神楽をはじめ今年で8年目。今回の公演でも得意な演目である「戸開」を堂々と披露し、大きな拍手を浴びていました。湯布院子ども神楽社代表の佐藤純一さんは、「(指導をする中で)子どもたちに教えられることの方が多いです。子どもたちが中学卒業後も由布高校で郷土芸能部に入って、その先も神楽を続けてくれたらうれしいです。」と優しい笑顔で話します。湯布院子ども神楽社OBで由布高校で活躍している先輩もいるため、子どもたちにとっても同校郷土芸能部は憧れの存在のようです。

只今部員を募集しています。練習は毎週水曜日午後7時から湯布院公民館です。小、中学生で神楽に興味のある方、ぜひ一緒に由布市の伝統芸能を楽しんでみませんか?興味のある方は☎0977-84-3610 佐藤さんまでお問い合わせください。



8/30 塚原高原MARTURIに出演します!
ぜひぜひお見に来てくださいね!

ハッピー8月バースデー

HAPPY BIRTHDAY TO YOU!



すぎた たいこう
杉田 大高くん

平成18年8月22日生 湯布院町川上

ボク2歳になりました。大好きなじいちゃん♡ばあちゃん、これからもいっぱい遊んでね!

うえだ はつき
上田 葉月ちゃん

平成17年8月6日生 挾間町古野

弟のお世話をしてくれる優しいお姉ちゃん♡3才の誕生日おめでとう!!



ぬき まひろ
貫 真優ちゃん

平成18年8月11日生 挾間町古野

いつまでもその笑顔を忘れずに、明るく元気に育ってね。

いしだ たいが
石田 泰夏くん

平成19年8月14日生 挾間町向原

健やかに育ってくれて、本当にありがとう。皆から愛情をいっぱいもらって心の優しい男の子になってね☆☆☆



みやけ せな
三宅 汐菜ちゃん

平成17年8月26日生 湯布院町川上

3歳の誕生日オメデトー! ひょうきん者で恥かしがり屋の汐菜ちゃん。これからも優しいお姉ちゃんいてね♡パパ・ママより

※お誕生日コーナーにお子さんの写真を掲載したい保護者の方は、事前に総合政策課(☎097-582-1111 内線226)へ電話でお申し込みください。対象は3歳以下で、市報ゆふのお誕生日コーナーに掲載されたことがない方とします(先着順)。

まちかどズームアップ

夏本番

暑い夏、水にふれる

連日、猛暑日という言葉を目にした7月。涼を求めて多くの人々が水に集いました。

挾間町川開き

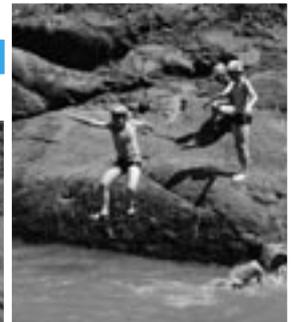
由布市挾間町内水面漁業振興会（佐藤守会長）の主催により、恒例の挾間町川開きが7月6日、同尻河川敷で開催されました。大分川の安全を祈る神事が行われた後は、幼稚園児によるドジョウの稚魚放流やもちまき、スイカ割り、ウナギのつかみ取りなど楽しい催しが盛りだくさん。最後はおいしいアユの塩焼きをほお張って、大分川の恵みをしっかりと楽しみました。



▲冷たくて気持ちいい！（由布川峡谷まつり）

由布川峡谷まつり

7月13日、由布川峡谷まつりが別府市椿会場を中心に開催され、神事やもちまきなどが行われました。また、由布川峡谷周辺の清掃活動にご尽力いただいた功労を称え、大窪勝人さん（挾間町内成）に功労者表彰が贈られました。関係者によるテープカットが行われた後、参加者は早速峡谷へ降りる階段へ。一段ずつ降りるたびに空気はひんやりとしていき、神事会場とは別世界です。子どもたちは服を着たまま元気に水の中へ飛び込み、夏を全身で満喫しました。



▲岩場からジャンプ！

◀バシャーン!!

時松河川プール

挾間町時松地区に河川プールが誕生しました。時松地区の皆さんが昨年から取り組んでいる「由布コミュニティ（地域の底力再生）事業」の中で計画し、今年の夏完成したものです。7月23日には、大分市の上野愛光保育園学童の会の皆さんが訪れ、プール開きが行われました。自然の川の水が流れているため通常のプールよりも温度は低め。子どもたちは



▲おなかいっぱい食べました♪

「冷たい〜!」と叫んでいたのも束の間、すぐに自然の岩場から飛び込んでみたり、もぐってみたり。全長40メートルにも及ぶ大自然プールは新しい夏の観光スポットとなりそうです。

※由布コミュニティ事業については、あらかしの森林通信2~3ページも併せてご覧ください。

湯平大ソーメン流し大会

7月最後の日曜日、27日に湯平温泉で湯平大ソーメン流し大会が開かれました。35℃を超える猛暑日となったこの日、石畳には水が流され、頭上には風鈴が飾られるなど“涼”の演出。市内外から集まった1,000人を超える参加者は全長300mの掛け樋の周りを埋め尽くし、開始のあいさつとともにそうめんが流されると大人も子どもも夢中でそうめんをすくっていました。用意されていた2,000把のそうめんは30分で完食され、参加者は満面の笑みで石畳を後にしました。

▼大分川で気持ちよく泳いでね〜。（稚魚放流）



▲アユの塩焼き、おいしいよ！

健闘

庄内少年野球クラブが全国大会出場

高円宮賜杯第28回全日本学童軟式野球大会大分県大会で、庄内少年野球クラブ（佐藤重喜監督）が見事準優勝に輝きました。6月25日には、同クラブの小学4年生から小学6年生までのメンバーら17人が、市長に全国大会出場の報告をするために来庁。同クラブが出場した第13回高野山旗学童軟式野球選手権大会は、和歌山県で7月25日～29日にかけて行われ、大阪府代表と対戦しましたが惜しくも破れました。来年に向けて、これからも練習頑張ってくださいね。



昼食はみんなで美味しく田舎料理を堪能しました♪



体験

稲アートで“めじろん”

6月29日、庄内町西長宝の棚田で田植え体験が行われました。これは「棚田の里・久保しゅうや会」（小野善正会長）が、庄内町商工会と協力して開催したもので、当日は天候にも恵まれ、子どもや保護者ら約40人が参加。子どもたちは泥んこになりながら、田植え体験を楽しんでいました。田んぼをキャンパスにして、稲（苗）を絵の具に見立てた稲アート。秋の国体開催時期には、穂や葉の色の違いで“めじろん”の姿が浮かび上がってくるそうです。

表彰

湯布院の景観づくりに貢献

6月30日、伊美公義さん（湯布院町川上）へ、社団法人ツーリズムおおいた（桑野和泉会長）から功労賞が授与されました。伊美さんは昭和61年から川南地域の水田6,000㎡に菜の花の栽培を続けており、開花時期には観光客と地域住民の目を楽しませています。「種も菜の花から採取して全てが手作り。みんなの笑顔を見ることが嬉しくて続けています」と伊美さん。由布岳をバックにした風景は今や観光地ゆふいんの名物。2年前から彼岸花の栽培も取り組んでいるそうで、秋が来るのが今から楽しみです。



▲受賞おめでとうございます。

農業

副知事と意見交換

7月1日、庄内町中山間連絡協議会（佐藤嘉勝会長）が「中山間地域の農業について」と題し、平野昭副知事との意見交換会を行いました。同会の会員約50名が出席し、各地区の実態や今後の農業政策への要望などについて意見を交わしました。それぞれの生活の基盤である農業が主題とあって、会員からの質問は途切れず、また苦しい現状を訴える意見も多く出されました。農業分野の専門家である平野副知事は、一つひとつの質問に丁寧に答え、ときには指導者のように具体的なアドバイスをする場面もあり、会員たちにとって貴重な意見交換会となったようです。





学ぼう！プロの技

大分県技能士連合会の主催によるものづくり体験教室が川西小学校で7月11日に開催されました。同会が、ものづくりに親しみ、興味を持ってもらいたいと県内の小学校を対象に実施しているもので、今回は川西小学校と湯平小学校の4～6年生の児童41人が参加。技能士の先生による優しい指導のもと、型ぬき人形、円型工芸たたみ、フラワーアレンジメント、本立ての4つの教室に分かれて製作の体験をしました。初めて使う道具や材料に戸惑いながらも、プロの技に触れて立派な作品ができあがりました。



優しい技能士の先生



円型工芸たたみ。たたみ専用の針と糸を使いました！



軽トラック2台分のごみを回収！

湯布院町青少年ボランティアサポートセンター（上田千代吉会長）が、7月12日に「夏のクリーン大作戦」を行いました。今回のテーマは「知ってびっくり地球の環境—みんなの力で、すてきなゆふいん—」。気象予報士の花宮広務氏による地球環境についての講演「お天気と生活」のあと、3班に分かれて湯布院町内のコースを清掃しました。1時間ほどのごみ拾いでしたが、軽トラック2台分ものごみを回収。次回は国体20日前の清掃として、9月7日(日)に実施予定です。みなさんも、ぜひ参加してみませんか。



コスモスロードづくり

7月13日、花いっぱいのもちづくり事業として、国道210号沿いを中心にコスモスロードづくりが行われました。今年はおおいた国体における市民運動の一つということで、全市を対象として実施。老人クラブや企業、各種団体に加え個人ボランティアも多く参加し、国体に向けてのおもてなしの機運の高まりが感じられました。庄内地域でのコスモスロードづくりは今年で8年目。参加した市民の皆さんの作業は手馴れたものです。秋には由布市いっばいにコスモスが咲き乱れます。楽しみですね。



▲秋にはきれいに咲いてね♪

警察の方が不審者役での実践練習。知らない人に声をかけられてもついていけないでね！



5つの約束守って楽しい夏休みに

7月17日、大津留小学校で「不審者対応の安全教室」が行われました。これは登下校時の安全指導も兼ね、夏休み中、子どもたちだけで過ごす時間が多くなるなかで不審者の被害にあわないために、大分南警察署および大分南地区防犯協会の協力を得て同校が実施したものです。啓発のビデオを見たり警察の方の話の聞いたりして、不審者の被害にあわないための5つの約束を勉強しました。最後に丸野陽子校長から「自分の身を守るには、5つの約束を守る自分の心が一番大切です。」とお話があり、子どもたちもしっかりと5つの約束を覚えて帰ったようです。

5つの約束

- 知らない人にはついて行かない。
- 誰かに連れて行かれそうになったら、「助けて」と大きな声で叫ぶ。
- 一人では遊ばない。
- 遊びに行くときは、「どこで」「誰と」を家の人に言って出かける。
- 友だちが知らない人に連れて行かれそうになったら、大声で助けを呼ぶ。

健闘

由布市消防団、優良賞に輝く

由布市消防団が第25回大分県消防操法大会（7月27日、大分県消防学校）ポンプ車の部に出場し、見事優良賞の榮譽に輝きました。当日は大分県で国内最高気温を記録するような猛暑日。強い日差しとアスファルトの照り返しで、立っているのも辛いような暑さでしたが、消防服とヘルメットに身を包み全力疾走する選手の姿に応援席からは割れんばかりの大きな拍手が送られていました。指揮者を務めた河野康文さん（湯布院町川南）は「今までで最高の出来でした。多くの団員の皆さんのご協力のおかげです。ありがとうございました。」と喜びと感謝の気持ちを語ってくださいました。



出場選手（敬称略）
指揮者：河野康文 1番員：高田龍也 2番員：江藤智幸
3番員：土師勇治 4番員：志手克彦 補助員：太田優作

響き

森の音楽祭

7月24日から27日にかけて第34回『ゆふいん音楽祭』が開催されました。

湯布院公民館ホールで行われた前夜祭では、小林道夫さんの進行および曲の紹介によりクラシック音楽などが演奏されました。会場いっぱいの観客は、素晴らしい演奏に聴き入り、演奏が終わるたびに大きな拍手に包まれていました。演奏者と観客が一体となって音楽を楽しんでおり、34年間の積み重ねが醸し出す、落ち着いたきのある音楽祭でした。



安心・安全

防犯パトロール車始動！

7月25日、由布市および由布市少年パトロール隊の出発式が、市役所庄内庁舎で行われました。当日は、大野洋二大分南警察署長から首藤市長へ青色回転灯装備車両証明書が交付され、三重野精二由布市少年パトロール隊長へ委嘱状が交付されました。大野署長の挨拶では「犯罪の抑止を目指して、パトロール隊内で連携を取って、地域の安心・安全のためぜひ継続してください」とコメント。続いて由布市および由布市少年パトロール隊代表の奥健二郎（市職員代表）さんによる決意表明のあと、早速パトロールに出発しました。



▲これからも頑張ってください！

快挙

得意技は“背負い投げ”

第5回全国小学校学年別柔道大会大分県予選で、挟間少年柔道クラブ所属の小学6年生梶原真夏さんが、見事-45kg級で優勝しました。梶原さんは、8月24日に静岡県浜松市で開催される全国大会に出場します。7月29日には、市長報告のために庄内庁舎を来庁。3人兄弟の真ん中で、小学1年生から柔道を始めたという梶原さん。「きれいに技を決めてぜひ勝ちたいです」と意気込みを話してくれました。体調管理に気をつけて、悔いが残ることのないよう頑張ってきてください。



DEAR ディア

由布市立図書館 ☎097-586-3150

庄内図書館 ☎097-582-0214

湯布院図書館 ☎0977-84-2604

小さな図書館の挑戦



日本では1年間に約8万冊もの新刊書が出版されると言われていますが、このうち、由布市立図書館で購入できる書籍は多くて3千冊(平成19年度は2,657冊)です。このための「選書」が司書の腕のみせどころとなります。「今話題の本は…市民の方の読みたい本は…図書館の特色を出すためには…」大変神経をつかう大切な作業です。由布市立図書館では開館以来、「健康・農業・児童書・郷土」の収集に力を入れ、特色を出そうとしているところです。(N)

市内中学生の職場体験

- * 7月 8日(火)~10日(木) 庄内中学生 1名
 - * 7月 10日(木)~16日(水) 挾間中学生 4名
- 由布市立図書館で職場体験の実習をしました。
利用者の立場から見ていた図書館は、職場としてはどのように映ったのでしょうか。



“ブックスタート”を体験。おかちゃんに絵本を手渡す。

中学生職場体験の感想

- ・本が好きでしたが、司書の仕事に触れたのは初めてで、分からないことだらけでしたが、慣れていくと楽しさも見えてきて3日間でしたが良い勉強になりました。(E・M)
- ・5日間でたくさんの職員さんに仕事というものを教えてもらいありがとうございました。(S・R)
- ・たいへんな5日間でした。いろいろ学んできました。みんな支えあってがんばりました。(S・S)
- ・私は今日までの5日間でいろいろなことをまなびました。ほんとうにありがとうございました。(S・M)
- ・この5日間で仕事の大変さというものを知ることができました。ありがとうございました。(S・Y)

休館日変更 9月24日(水) 休館 9月30日(火) 開館 のお知らせ

由布市立図書館では、庄内、湯布院図書館の電算化事業に伴うシステム作業のため9月24日(水)を休館日といたします。これに伴い、30日の最終火曜日は本来休館日ですが、24日の振り替え日として開館します。

9月1日より 庄内・湯布院地域の方の「図書貸出カードの事前登録」を受け付けます

庄内、湯布院図書館の電算化事業が終了後、10月1日に再開館します。図書館が電算化されると、貸出カード(ITカード)がないと本を借りることができません。このために、9月1日より庄内、湯布院地域の方の「図書貸出カード事前登録」受付を行います。申し込み用紙は、公民館、図書館に置いてありますので、身分を証明できるもの(免許証・保険証等)を持参して「図書貸出カード」を作ってください。
なお、従来の由布市立図書館で作ったカードはそのままでも使えます。



8月のテーマ展示 「戦争と平和」

薄れかけてゆく戦争の記憶を次代に伝えるために、戦争と向き合い「戦争と平和」への思いを新たにしましょう。

8月のミニ展示 「竹細工」

出展者：二宮 敬一さん
竹のもつしなやかで繊細な美をお楽しみください。

8月のカレンダー

☐ 休館日

○ おはなし会

<http://library.yufu-city.jp/>
mail: h_tosho@city.yufu.oita.jp

由布市立図書館からお知らせ

TEL.097-586-3150 FAX.097-583-1186

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30

9月の休館日 1月・8月・15月・22月・23火・24水・29月

9月のおはなし会 17水・27土

庄内図書館おはなし会 ● 8月17日(日)・9月21日(日)
湯布院図書館よみかたり ● 8月21日(木)・9月18日(木)

— お知らせ —

庄内・湯布院両図書館は、電算化準備のため休館させていただいています。大変ご迷惑をおかけします。休館中は、由布市立図書館の本を、庄内・湯布院図書館で借りることができます。各図書館に申し込みをしていただければ、申し込みをした図書館まで本を送りますのでどうぞご利用ください。

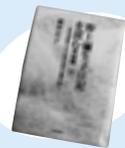
新着図書一覧表

分類	書名	著者	分類	書名	著者
一般 007.6 ウ	Windows Vistaマスターバイブル 第2版		ヤング Y159 カ	受験生の心の休ませ方	加藤 諱三
一般 012 キ	建築家の自由	鬼頭 梓	ヤング Y210 サ	海に沈んだ対馬丸	早乙女 愛
一般 281.0 キ	教科書が教えない歴史有名人の兄弟姉妹		郷土 H480 ミ	九重昆虫記 昆虫の心を探る	宮田 彬
一般 366.8 ツ	ハケンを見た! -100社を経験した派遣社員の会社観察記-		郷土 H520 ヒ	磯崎新の「都庁」	平松 剛
一般 367.7 ヨ	老老介護 -その人生学と経済学-	吉田 春樹	郷土 H790 ヨ	いのちのダンス 舞姫の選択	吉野 ゆりえ
一般 415.7 カ	100年の難問はなぜ解けたのか	春日 真人	健康 S491.1 ナ	なにがスゴイか? 万能細胞	中西 貴之
一般 440.2 ナ	江戸の天文学者星空を翔ける	中村 士	健康 S492.7 カ	体のツボの大地図帖	
一般 456.9 ア	地層の見方がわかるフィールド図鑑	青木 正博	趣味・娯楽 P779.1 オ	ブスの瞳が恋されて	大島 美幸
一般 913.6 ト	酔いどれ剣客(浮雲十四郎斬日記)	鳥羽 亮	くらし 594.7 マ	松末朱美の手づくりバッグ	松末 朱美
一般 913.6 ニ	窓の魚	西 加奈子	くらし 596 カ	包んで焼く! トースタークッキング	葛 恵子
一般 913.6 ミ	錦	宮尾 登美子	くらし 596.6 オ	大好き! シュークリーム	荻田 尚子
一般 914.6 ツ	桜遍路	津村 節子	児童 486 ヤ	巨大昆虫探検図鑑	山口 進
一般 923.7 ユ	兄弟 上・下	余 華	児童 913 ア	ミヤマ物語 第1部	あさの あつこ
湾曲 611.6 ア	判例でよくわかる農協法	阿部 四郎	絵本 E ト	トム	トミー・デ・パオラ

司書おすすめの一冊! ほか多敷

『野上彌生子日記』を読む 完結編 上・中・下 稲垣 信子 著 H910/ノ 郷土資料コーナー

以前、この欄で紹介した『「野上彌生子日記」を読む』の完結編。大正12年から書き始めた日記は、昭和60年3月13日で終わる。まさに昭和の歴史が日記に凝縮されているようです。最後の日記にはどのようなことが記されているのでしょうか。 (あ)



『絵本アルバム 齊藤流子育て記録術』 齊藤 孝 著 599.8/ サ 一般コーナー

“絵本に書き込む”という発想に驚きましたが、子どもといっしょにお気に入りの絵本に感想などを書き込み「絵本アルバム」ができる様子を見て、すばらしいと思いました。幼児期の、短いけれど幸せな時間をかけがえのない絵本アルバムで残しませんか。 茶々



『ステロイド薬がわかる本』 宮坂 信之 著 S492.3/ ミ 健康コーナー

ステロイドは、医療現場で最もよく使用される薬の一つなのだそうです。これからステロイド薬を使おうという方、すでに使っている方々は、ご一読ください。病気別に最新情報を詳しく解説しています。 眠眠



『農村版 コミュニティ・ビジネスのすすめ』 石田 正昭 著 611.1/ イ 湾曲コーナー

コミュニティ・ビジネスを農村において上手に活用し、地域の再活性化を図るためにはどうすればよいか? 豊富な海外からの実例などが紹介されています。ぜひ、ご覧ください。 わこねこ多



『司法書士がズバリ解決! ドラマでわかる 身近なお金のトラブル』

東京司法書士会 編著 川上 徹也 著 320.4/ カ 一般コーナー

認知症、離婚、相続、訪問販売・・・家庭で起こるさまざまなトラブルの解決策をドラマの中で司法書士がわかりやすく指南していきます。ぜひ、お読みください。 JOY



『最後の授業』 ランディ・パウシュ + ジェフリー・ザスロー 著 289.3/ パ 一般コーナー

末期がんで余命半年の宣告を受けたパウシュ教授。家族と過ごす大切な時間を割いて行った最後の授業は、幼い子どもたちに残す父のメッセージでした。誰にでも訪れる「終わりの時」を前にした時、自分に何ができるのか考えさせてくれる1冊です。 なつげ



『偉大なワンダール最後の一匹』 ジュリー・アンドリュース 著 青柳祐美子 訳 Y933/ア ヤングコーナー

教授と3人の子どもたちが出会うことから始まる物語。ワンダールという想像の世界に住む不思議な生き物を探しに旅立った彼らを待っていたものとは・・・。「想像力」の大切さを教えてくれる、子どもにも大人にも読んでほしい名作ファンタジーです。 幸



農業NOW

今月は「JAおおいた ほうれん草部会」です。

～湯布院盆地に広がる朝霧～とても幻想的です。そんな朝霧を名前に付けた湯布院地域の特産品を皆さんはご存じでしょうか？その名も「朝霧ほうれん草」と言います。

朝晩の温度差が大きい湯布院地域では、ほうれん草を栽培するのに気候が適しており、また生産者に負担が少ない“軽量野菜”ということを受け、古くから生産されてきました。ほうれん草部会も今年で26年目を迎えます。そのほうれん草部会を支えているのが佐藤勝規部会長です。

収穫時期になると、収穫・調整(袋詰め)・出荷・種まき・水やりなどの作業が繰り返し行われ、種まきからおよそ1カ月で収穫できます。土づくりから温度管理、さらにはハウス内も雑草がほとんどなく、徹底された環境のもとで作られる「朝霧ほうれん草」。部会では栽培技術向上を目指し、県内外の種苗会社をはじめ、毎年視察研修を行っており、現在は「e-naおおいた」にも申請中とのこと。

「買い手市場で生産量が減少する中、単価を上げるため、いかに付加価値を付けるのが大切。湯布院ブランドを生かし、JAと連携して部会独自の取り組みをこれからも目指したい」と話してくれた佐藤会長。

年間を通して生産されるほうれん草ですが、6月～11月までがピーク。夏秋ほうれん草は、今まさに“旬”です！甘さの中に深い味わいがあり、色々な料理にも多用できる「朝霧ほうれん草」を使って、ぜひあなたのオリジナル料理を作ってみませんか。



▲これからも美味しいほうれん草をよろしく願います♪



▶ビタミンA、B、Cや鉄分が豊富な「ほうれん草」



▲一袋ずつ丁寧に袋詰めをします。



▲収穫作業をする佐藤部会長



YUFU農業ニュース

「地域農業」を守るために

平成20年度由布市集落営農推進連絡会（中山間集落協定部会）の研修会が、6月25日にはさま未来館で開催されました。中山間地域等直接支払制度に取り組む集落から約120人が参加。当日は、同制度の実施状況や交付金の使途についての説明、さらには3集落から取り組み事例の発表が行われました。今後は、地域農業の担い手として、同制度を利用した地域づくりとともに、集落営農の組織化による営農体制の整備を図ることが求められています。

～このコーナーは農政課との共同企画です～ (ふ)



由布市文化財探訪

その.31

～さあ、みんなで本物を見にいこう！
国指定重要文化財『旧日野医院』へ～

今から114年前の明治27(1894)年、湯布院町内徳野に、とある建物がたちました。外観は白亜の洋館のように美しく、色々なところに様々な装飾が施された、文明開化を象徴するような建物.....。

それが、今回紹介する『旧日野医院』です。平成4年の大修理で蘇りました。明治時代の病院と病棟が揃って残っているのは全国でも大変めずらしく、またとても貴重だということで、平成11年に国指定重要文化財となりました。



▲ベランダに出て景色を眺めてみよう

本館は白亜を積み上げたように表現された漆喰の白壁に、淡い緑で彩られた柱や高欄などがあざやかで、落ち着いた雰囲気醸し出しています。また、窓枠は石組風に飾り、玄関ポーチ横の柱の上には見事な龍の彫刻が鎮座、迫力があります。2階ベランダの欄間は流麗なアーチに仕上げられ、左右にある戸袋の壁には鍔絵でそれぞれ「見返り鷹」・「二重牡丹」が描かれており、あたかも壮麗さを競っているかのようです。

中に入って待合室の天井を見上げれば漆喰で造形されたメダイオンが歓迎。診察室はフロアリングで当時の診療器具などが展示されています。

問い合わせ

由布市陣屋の村歴史民俗資料館

☎ 097-583-3941

由布市教育委員会 生涯学習課文化振興係

☎ 0977-84-3111 (内線234)

ちょっと傾斜のある階段を上って2階にいくと様子は一変します。大きな広間に、匠の技が光る細かい装飾が施された欄間、薄いガラスに丁寧に擦りこまれた模様様が浮かんでるさまには目を奪われます。ベランダから眺める風景も一見の価値ありです。



▲大広間。調度品にも気品があります

本館の裏手にある、小ぢんまりとした離れは普段の生活の場でした。当時としては画期的なオンドル(床暖房)が施され、冬は暖かく過ごしていたものと思われます。また、長い縁側を持つ病棟には土間の炊事場も併設されていて、当時の生活を思い起こさせます。他にも薬湯煎じ場や五右衛門風呂、薬局の壁など、とにかく見所満載・盛りだくさんで時がたつのも忘れさせます。ぜひ、みんなで本物に触れて、この『旧日野医院』を楽しんでください。



▲病棟の縁側でちょっと一休み

入館料	大人(高校生以上)..... 300円 小人(小・中学生)..... 150円
開館時間	午前10時～午後4時
休館日	毎週火曜日・年末年始

●次回紹介は.....

これは何に使うのだろう？そんな道具がいっぱい！「陣屋の村歴史民俗資料館」を紹介します。お楽しみに！

HOT LINE

みんなのひろば

由布市総合政策課
☎097-582-1111 内線226

試験

大分県職員採用試験 (中級・初級・医療免許資格職Ⅱ)

試験区分 ①中級「総合土木」②初級「一般事務、警察事務、総合土木」③医療免許資格職Ⅱ
「診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、学校栄養職員」

※各試験区分により資格・免許等が異なりますので、受験案内で確認してください。

試験日 9月28日(日)

受付期限 8月25日(月)

インターネットの場合は8月18日(月)

問い合わせ 県人事委員会事務局
(☎097-506-5212)

<http://www.pref.oita.jp/22000/>



狩猟免許試験

日時 ①網猟・わな猟 9月23日(祝)
②第一種・第二種銃猟 9月20日(土)
※ いずれも午前9時～午後5時

場所 大分県庁舎 正庁ホール(大分市大手町)

対象者 平成20年度以降に狩猟を行う予定で、県内に住所を有する人

受付期間 9月1日(月)～9月16日(火)

※手数料など詳細についてはお問い合わせください。

問い合わせ 県中部振興局森林・林業第一班
(☎097-506-5749)

相談

無料労働相談

労働者・使用者を問わず、労働に関するご相談を弁護士や社会保険労務士等がお受けします。

日時 9月16日(火) 午後1時30分～午後4時30分

場所 大分文化会館2階第2会議室
(大分市荷揚町)

※相談無料、秘密厳守、予約不要

問い合わせ 大分県労政・相談情報センター
☎097-532-3040

労働相談専用ダイヤル「労働110番」
フリーダイヤル☎0120-601-540
(携帯・公衆電話からは☎097-532-3040)

消費生活専門相談員による「消費者相談」

悪質商法、振り込め詐欺などの被害が発生しています。消費生活に関する苦情や困りごとがありましたら専門相談員にご相談ください。相談は無料で、電話相談も可能です。

日時	場所	電話番号
9月1日(月) 午後1時30分～午後4時30分	湯布院庁舎 2階会議室	0977-84-3111 内線203
9月8日(月) 午後1時30分～午後4時30分	挾間庁舎 2階会議室	097-583-1111 内線1201
9月22日(月) 午後1時30分～午後4時30分	庄内庁舎 3階会議室6	097-582-1111 内線316

問い合わせ 商工観光課
(☎0977-84-3111 内線512)

考えましょう！あなたのからだ (過労死等相談)

過労からくる健康のこと、精神的な悩み、労災保険のことなどの相談に応じています。相談は無料で、秘密は守られます。

日時 毎日(土日、祝日を除く)午前9時～午後4時

場所 勤労災年金福祉協会 大分労災年金相談所(大分都町第一生命ビル5階)

問い合わせ
大分労災年金相談所
(☎097-535-2250)



身体障害者相談員

由布市身体障害者相談員は、障害者手帳をお持ちの方の車いす、補聴器、義足などの補装具、住宅改造等の申請・手続きなど障がい者の方の日常生活に関するさまざまな相談をお受けしています。

また、障害者手帳をお持ちでない体の不自由な方の相談もお受けしています。お気軽にご相談ください。

日時 9月10日(水)、11月10日(月)、1月9日(金)、3月10日(火) ※いずれも午前9時～正午

場所 挾間庁舎、庄内庁舎、湯布院庁舎

相談員まで直接ご連絡いただければ、ご自宅までお伺いしてご相談をお受けします。

挾間	岡島干城 ☎097-583-2993	淵 正生 ☎097-583-0408
庄内	岩崎宣夫 ☎097-582-0294	安部千秋 ☎097-582-1539
湯布院	宇都宮健一 ☎0977-84-4573	三苫哲藏 ☎0977-85-3043

行政相談

市役所の仕事(年金、道路、窓口サービス等)について、困っていることやどこに相談してよいかわからないことがありましたらご相談ください。



日 時	場 所	行政相談委員
8月18日(月) 午前10時～午後3時 (毎月18日)	庄内庁舎 1階	渡邊音一
8月28日(木) 午後1時～午後4時 (毎月第4木曜日)	湯布院 福祉センター 2階	足利能彦
9月6日(土) 午前9時～正午 (毎月第1土曜日)	はさま未来館 2階	大嶋昌子

問い合わせ 総務課(☎097-582-1111)

大分行政評価事務所(☎097-532-3715)

青少年自立支援センター

～ニート・ひきこもり等でお悩みの方、ぜひご相談ください。～

ニート・ひきこもり等の問題は、不登校がきっかけで長引き、ひきこもりの状態になる場合があります。



大分県では、これらの問題をもつ青少年を対象とした総合相談窓口「青少年自立支援センター」を設置しています。ご自宅等への訪問相談も可能ですので、まずはお気軽にお電話ください。

日時 水・土曜日 午前10時～午後6時

内容 相談支援(電話・来所・FAX)

※FAX受付は随時

訪問支援(予約制：水・土以外でも可)

対象者 社会的な自立に問題をもつ青少年、またはそのご家族(青少年は概ね35歳未満)

場所 大分第二ソフィアプラザビル4F(大分市東春日町ソフトパーク内)

☎097-534-4650(FAXも同じ)

※大分県よりNPO法人アスパルに業務委託しています。

問い合わせ 県生活環境部私学振興・青少年課
(☎097-506-3076)

自殺対策キャンペーン特別相談事業

『こころの電話 24 時間相談』

精神保健をめぐるさまざまな問題や悩みをお話ください。ご家族等、周囲の人からのお話もお聴きします。

日時 9月8日(月)0:00～9月12日(金)24:00

<相談電話番号>☎097-542-0878

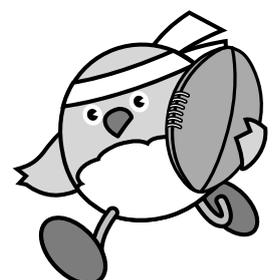
問い合わせ 大分県精神保健福祉センター
(☎097-541-5276)

2008 チャレンジ! おおいた国体

ここから未来へ 新たな一歩

由布市はゴルフ(少年男子)、アーチェリー、銃剣道、ライフル射撃、ラグビーフットボール(少年男子)の開催地です。おおいた国体は平成20年9月27日～10月7日の開催です。

チャレンジ! おおいた国体 由布市実行委員会



無料相談会

日時 8月20日(水)、9月17日(水)
※いずれも午後1時～午後4時(毎月第3水曜日)
場所 県行政書士会(大分市城崎町 大分県住宅供給公社ビル3階)
内容 遺言・遺産相続・法人設立・車の登録など
問い合わせ 大分県行政書士会事務局
(☎097-537-7089)

募集

「おおいた教育の日」 エッセー募集!

学校、家庭、地域社会などさまざまな場面での「思い出に残る経験」、「心に刻んだ言葉」等、教育に関する想いをつづったエッセーを募集しています。

テーマ

「私が教えられたこと」(1作品 1,600字以内)

募集部門

「一般の部」※小・中・高校生を除く
「小・中・高等学校の部」※特別支援学校を含む
表彰・副賞 大分県教育の日推進会議会長賞(賞金2万円)ほか ※「小・中・高等学校の部」の副賞は賞金相当額の図書カード

応募資格 県内在住の方、または大分県出身の方

募集期限 9月1日(月)

申込先・問い合わせ 大分県教育の日推進会議事務局(大分県教育庁総務課) 〒870-8503大分市府内町3丁目10番1号(☎097-506-5417)

大分県奨学会予約奨学生募集

平成21年4月に高等学校および高等専門学校・専修学校高等課程へ進学することを希望している方を対象に予約奨学生を募集します。

募集期限 9月中旬まで

貸与期間 平成21年4月から在学する学校の標準修業期間の終わる月まで

貸与月額 ※返還しなければなりません。

国・公立		私立	
自宅	自宅外	自宅	自宅外
18,000円	23,000円	30,000円	35,000円

問い合わせ 財団法人 大分県奨学会
(☎097-506-5620)

<http://www.d-b.ne.jp/syogaku/>

教室・講習会

県病健康教室

日時 ①8月19日(火) ②9月16日(火)
※いずれも午後1時～午後2時
場所 大分県立病院 3階講堂(大分市豊饒)
内容

- ①「家庭でおこりやすい事故と対処(子ども編)」
講師：看護部 小松久子 看護師
 - ②「健康は足のケアから」
講師：看護部 加藤沙耶香 看護師
- ※入場無料(どなたでも参加できます)
問い合わせ 大分県立病院 総務課総務班
(☎097-546-7111)

ギャンブル依存症講演会

日時 9月13日(土) 午後2時30分～午後4時
場所 大分県精神保健福祉センター(大分市玉沢)
内容 「ギャンブル依存症について」(仮題)
講師：国立病院機構 肥前医療センター
精神科 山内由香 医師
※参加費無料

問い合わせ 大分県精神保健福祉センター
☎097-541-6290(相談専用電話)

看護力再開発講習会

保健師、助産師、看護師、准看護師の資格を持ち、家庭にいて就職を希望する方々の職場復帰のための講習会です。

日時 10月15日(水)～10月24日(金)
午前9時30分～午後4時30分
場所 大分県看護研修センター(大分市寿町)
講習科目 看護の動向、看護過程と記録、救急時の看護、老人看護、病院実習、就業相談など
経費 受講料無料
(ただし資料代2,000円)

申込期間 8月13日(水)～9月12日(金)
申込方法 電話またはFAXでお申込みください。折り返し実施要領と申込用紙をお送りします。

申込先・問い合わせ
大分県ナースセンター
(大分県看護協会内)
(☎097-534-8118)
(FAX097-537-2155)



お知らせ

小学生模擬裁判

～裁判を体験してみよう!～

日時 8月22日(金) 午前の部：午前10時～正午
午後の部：午後2時～午後4時

場所 大分地方裁判所第1号法廷(大分市荷揚町)

募集人員 午前、午後の部とも各80人
(電話による先着順)

対象 小学4～6年生

※グループごとに保護者同伴

申込先・問い合わせ 大分地方裁判所総務課庶務係(☎097-532-7161)

恩給欠格者、戦後強制抑留者、引揚者の皆様へ

平和祈念事業特別基金では、いまだ請求されていない恩給欠格者、戦後強制抑留者、引揚者の「ご本人」に『特別慰労品』を贈呈しています(ご遺族の方は対象とはなりません)。「引揚者」は、終戦の日まで引き続き1年以上外地で生活していて戦後引き揚げてきた家族全員が対象です。

請求書等は、各庁舎の福祉対策の窓口にあります。請求期限は平成21年3月31日までです。

問い合わせ 独立行政法人平和祈念事業特別基金
☎0120-234-933(月～金、午前9時15分～午後5時15分、土日、祝日を除く)

採血器具の不適切な取扱いについて

大分大学では、平成17年度開催のイベント(医学部医療展・きちょくれまつり・大分大学開放イベント)における血糖値測定用の採血器具の使用に関し、不適切な取扱いが確認されました。深くおわび申し上げます。

相談窓口を開設しておりますので、お知らせします。

相談窓口 大分大学保健管理センター
挟間健康相談室
☎097-586-5550(直通専用電話)
月～金、午前8時30分～午後5時

カネミ油症患者の皆様へ

平成20年度、厚生労働省はカネミ油症の研究、治療の推進のため、油症患者を対象として健康実態調査を実施します。調査の協力患者には、国から協力金が支給されます。この調査にご協力いただける患者の方は下記までご連絡をお願いします。

大分県食品安全・衛生課 食品乳肉班
☎097-534-5873

催し

のぞみ園・赤野自治区合同盆踊り大会

日時 8月21日(木) 午後7時30分～

場所 のぞみ園グラウンド ※雨天時は訓練棟

内容 花火・ファイヤーダンス・お楽しみ抽選会など

問い合わせ 大分県のぞみ園
(☎097-583-0350)

第33回湯布院映画祭

邦画の映画監督や俳優を招いて、シンポジウムなどが開催されます。

ゲスト(予定) 藤竜也(俳優)、大森一樹(監督)、六平直政(俳優)ほか

期間 8月27日(水)～8月31日(日)

場所 湯布院公民館

問い合わせ 湯布院映画祭実行委員会(☎097-532-2426) 由布院観光総合事務所(☎0977-85-4464)

湯平^{はくま}白熊まつり

五穀豊穡を祈願する谷川神社の秋の大祭です。湯平温泉石畳を中心に白熊(毛ヤリ)、みこし、子ども太鼓が奉納されます。

期間 9月14日(日)～9月15日(祝)

場所 湯平温泉

問い合わせ 湯平温泉観光案内所
(☎0977-86-2367)

ぬれたままの手で
電気機器にさわ
ることをしていませんか?



ぬれた手は危険

手や足がぬれていると、100ボルトでも電気にさわると感電死亡することがあります。電気機器にさわるときは、手足をよくふいてからにしてください。



財団法人 九州電気保安協会